

新米ママ・パパ応援します！ 知っておきたい救急のこと。

作成：鈴鹿市消防本部

イラスト：鈴鹿市消防団 野村

1. 小児や乳児に多い救急要請は…

<p>熱が高くて、けいれん（ひきつけ）を起こしています！</p> 	<p>頭を打ったから心配！</p> 	<p>お湯をかぶってやけどした！</p> 
<p>まず落ち着いて、けいれんの様子、時間、体温を確認。衣服を緩め楽な姿勢をとり、首や脇、足の付け根を冷却しましょう（●を冷やす）。</p> 	<p>特にいつもと変わらない。たんこぶがあるけど元気。 ・・・安静にして他に症状が出てこないかおうちで様子を見ましょう。<u>24時間は気を付けて。</u></p> 	<p>水道水などのきれいな水で痛みが和らぐまで冷やしましょう。水ぶくれは破らない。</p> 
<p>すぐ 119</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎はじめてのけいれん ◎時間が長い ◎意識が戻らない ◎繰り返す 	<p>すぐ 119</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎出血が止まらない ◎けいれんがある ◎嘔吐を繰り返す 	<p>すぐ 119</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎やけどの範囲が広い ◎顔や陰部のやけど

※いつもと様子が違う



- ◆機嫌が悪いみたい・・・
- ◆泣きやまない！
- ◆熱がある！
- ◆ミルクを飲んでくれない！

こんなときは…



もう一度考えよう

- ・様子を見る
- ・かかりつけ医に相談する
- ・病院へ行く
- ・救急車を呼ぶ

2. 鈴鹿市の小児救急医療体制

- ・夜間は救急隊の搬送先が市外の病院になります。
- ・かかりつけ医を持ち、**診療時間内**に早めに受診しましょう。



3. 休日・夜間の医療機関の探し方

事前に登録しておきましょう。



- ・医療ネットみえ ホームページ（右のQRコードを読み取り、ご利用ください。）
- ・救急医療情報センター コールセンター（県内統一） TEL：059-229-1199
- ・みえ子ども医療ダイヤル TEL:#8000 または 059-232-9955（19:30～8:00）

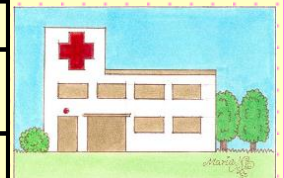
◎鈴鹿市応急診療所（医師会・薬剤師会の協力で急病患者的の応急診療を実施）

※必ず、事前にお電話で診察可能かご確認ください。TEL：382-5066





医療ネットみえ

所在地	〒513-0809 鈴鹿市西条五丁目 118-1（総合保健センター内）	
 昼間の診療	診療日	日曜日、祝日、年末年始
	診療時間	9:30～12:00、13:00～16:30（昼間の受付は16:00までです）
	診療科目	内科、小児科
 夜間の診療	診療日	毎日
	診療時間	19:30～22:30（夜間の受付は22:00までです）
	診療科目	小児科、内科



4. 大切なのは未然に防ぐこと（小児・乳児の事故）

<p>外傷</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆チャイルドシートの着用。 ◆ベランダや上階の窓付近に登れるようなものを置かない。 	<p>溺水</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆プールやバスルームの管理対策。 	<p>誤飲</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆口に入るようなものを手の届くところに置かない。 
--	---	--

5. 緊急時には迷わず119番通報！！

救急車の呼び方



- ① 119番に電話し「救急です」と告げる。(携帯電話からも可)
- ② あなたの名前・電話番号を伝え、119番の指令員の指示に従ってください。
- ③ 何才位、男女別、状態(見たまを伝える)、呼吸しているか、意識はあるか、ケガの状態、傷病者の人数。
- ④ 所在地・住所・目標物等で、現在の通報場所を伝える。
- ⑤ 応急手当が必要ならば、救急隊が到着するまでご協力をお願いします。

※ 健康保険証、母子健康手帳、お薬手帳、医療費など準備



救急車が到着したら



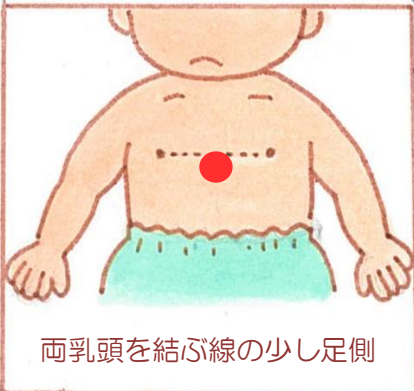
- ① 容態が悪くなったときの状況・事故内容。
- ② 応急手当の内容。
- ③ かかりつけの病院・病名。
- ④ 救急車が到着するまでの容態の変化。
- ⑤ 以上の内容を救急隊に伝えてください。

※ AEDを使用した場合は、そのままの状態で見守りをお願いします。

**救急車のサイレン音が聞こえたら
案内をお願いします！！**

6. いざというときは・・・(乳児)

反応がなく、呼吸をしていない！(胸骨圧迫30回：人工呼吸2回)



※胸の厚さの1/3沈むまで1分間に少なくとも100～120回のテンポ



何かをのどに詰まらせたみたい！



7. もっと詳しく学びたい

育児に少し余裕ができたなら、もっと詳しく勉強してみませんか？ 消防署では応急手当の講習会を行っています。『ママ友を誘って・・・』『夫婦一緒に・・・』『サークル仲間と・・・』もちろんお一人からでも受講できます。

お問い合わせは・・・鈴鹿市中央消防署 救急グループ TEL 382-9165

